



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本精化株式会社

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,604	3.4	652	48.7	737	45.6	481	46.7
27年3月期第1四半期	6,384	14.2	438	17.6	506	4.1	328	63.6

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,033百万円 (240.8%) 27年3月期第1四半期 303百万円 (△53.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	20.28	—
27年3月期第1四半期	13.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	37,734		30,502			78.7
27年3月期	36,841		29,748			78.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 29,699百万円 27年3月期 28,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	2.1	1,100	9.9	1,160	5.5	750	8.1	31.58
通期	27,500	6.3	2,200	5.0	2,350	1.9	1,500	5.5	63.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	25,372,447 株	27年3月期	25,372,447 株
28年3月期1Q	1,623,502 株	27年3月期	1,643,424 株
28年3月期1Q	23,748,984 株	27年3月期1Q	23,749,372 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかに回復しつつあるものの、世界経済を巡る不確実性を背景とした景気の下振れリスクが存在するなど、依然として先行きは不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりましたが、工業用製品事業においては、売上高はほぼ横ばいとなったものの、製品構成の良化の影響などもあり利益は増加いたしました。一方、家庭用製品事業においては、消費税増税による駆け込み需要の反動があった前年同四半期に比べ、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は66億4百万円（前年同四半期比3.4%増）と増収となりました。また、利益面でも営業利益6億5千2百万円（同48.7%増）、経常利益7億3千7百万円（同45.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益でも4億8千1百万円（同46.7%増）と増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、売上高はほぼ横ばいとなったものの、製品構成の良化の影響などもあり利益は増加いたしました。この結果、売上高は48億2千9百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益（営業利益）は5億3百万円（同51.1%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、消費税増税による駆け込み需要の反動があった前年同四半期に比べ、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は14億7千5百万円（前年同四半期比10.5%増）、セグメント利益（営業利益）は9千7百万円（同46.2%増）となりました。

③ 不動産事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件の収益が安定的に推移したことに加え、分譲物件の販売により、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は1億1千9百万円（前年同四半期比74.7%増）、セグメント利益（営業利益）は3千6百万円（同19.6%増）となりました。

④ その他の事業

当セグメントにおきましては、医薬品業界からの薬理・安全性試験の受託売上の増加により、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は1億8千万円（前年同四半期比68.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1千4百万円（同77.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比8億9千2百万円増加し、377億3千4百万円となりました。これは主として、原材料及び貯蔵品の増加などにより流動資産が2億1千6百万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が6億7千6百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前期比1億3千8百万円増加し、72億3千2百万円となりました。これは主として、未払法人税等の減少などにより流動負債が5千9百万円減少し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が1億9千8百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前期比7億5千3百万円増加し、305億2百万円となりました。これは主として、親会社に帰属する四半期純利益の計上4億8千1百万円及び配当金の支払い2億6千1百万円などにより株主資本が2億2千万円増加し、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加などによりその他の包括利益累計額が5億1千7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間における業績推移に鑑み、平成27年4月30日公表の業績予想を修正いたしました。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,678,202	6,474,919
受取手形及び売掛金	6,702,770	6,811,523
商品及び製品	2,216,129	2,325,327
販売用不動産	34,731	-
仕掛品	1,395,015	1,403,759
仕掛販売用不動産	34,213	29,987
原材料及び貯蔵品	2,197,529	2,497,213
繰延税金資産	230,435	162,168
その他	141,026	134,070
貸倒引当金	△11,631	△4,276
流動資産合計	19,618,423	19,834,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,666,486	3,645,590
機械装置及び運搬具(純額)	1,630,670	1,641,799
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	13,117	166,520
その他(純額)	322,945	314,437
有形固定資産合計	9,505,756	9,640,883
無形固定資産	370,561	366,455
投資その他の資産		
投資有価証券	7,157,556	7,714,250
その他	189,522	178,461
投資その他の資産合計	7,347,078	7,892,712
固定資産合計	17,223,396	17,900,051
資産合計	36,841,819	37,734,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,179,483	3,194,018
未払金	475,481	500,838
未払法人税等	438,174	135,030
繰延税金負債	-	1,705
賞与引当金	468,721	362,644
役員賞与引当金	46,880	12,698
設備関係未払金	126,694	406,411
その他	499,459	562,423
流動負債合計	5,234,896	5,175,770
固定負債		
繰延税金負債	1,289,159	1,509,861
環境対策引当金	1,251	1,251
退職給付に係る負債	395,507	377,922
長期未払金	34,139	31,019
長期預り保証金	95,658	96,372
資産除去債務	26,230	26,230
その他	16,832	14,193
固定負債合計	1,858,779	2,056,850
負債合計	7,093,676	7,232,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	13,996,828	14,217,285
自己株式	△1,022,764	△1,022,844
株主資本合計	25,710,648	25,931,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,496,811	2,936,779
繰延ヘッジ損益	△2,479	4,093
為替換算調整勘定	779,661	849,125
退職給付に係る調整累計額	△22,583	△21,103
その他の包括利益累計額合計	3,251,410	3,768,894
非支配株主持分	786,084	802,206
純資産合計	29,748,143	30,502,126
負債純資産合計	36,841,819	37,734,747

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,384,434	6,604,685
売上原価	4,980,095	4,903,731
売上総利益	1,404,338	1,700,953
販売費及び一般管理費	965,512	1,048,602
営業利益	438,826	652,351
営業外収益		
受取利息	5,617	4,099
受取配当金	61,519	66,210
為替差益	-	8,265
雑収入	7,059	7,762
営業外収益合計	74,196	86,338
営業外費用		
支払利息	775	728
為替差損	4,388	-
雑損失	1,087	180
営業外費用合計	6,252	909
経常利益	506,770	737,780
特別損失		
固定資産売却損	175	-
固定資産除却損	1,756	2,424
特別損失合計	1,931	2,424
税金等調整前四半期純利益	504,839	735,356
法人税、住民税及び事業税	126,056	168,305
法人税等調整額	39,838	70,656
法人税等合計	165,894	238,961
四半期純利益	338,944	496,394
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,410	481,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,533	14,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,912	439,967
繰延ヘッジ損益	△3,384	7,300
為替換算調整勘定	△42,317	88,500
退職給付に係る調整額	2,108	1,479
その他の包括利益合計	△35,680	537,247
四半期包括利益	303,263	1,033,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,926	999,179
非支配株主に係る四半期包括利益	1,337	34,462

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,873,603	1,335,087	68,247	107,496	6,384,434	—	6,384,434
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,576	15,267	8,742	—	60,586	△60,586	—
計	4,910,180	1,350,354	76,989	107,496	6,445,021	△60,586	6,384,434
セグメント利益	333,461	66,436	30,857	8,070	438,826	—	438,826

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,829,122	1,475,488	119,248	180,826	6,604,685	—	6,604,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,818	14,232	8,593	—	68,644	△68,644	—
計	4,874,941	1,489,720	127,842	180,826	6,673,330	△68,644	6,604,685
セグメント利益	503,999	97,102	36,897	14,351	652,351	—	652,351

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。